

史学研究会例会のお知らせ

下記のとおり、史学研究会例会を開催いたします。多数ご来会くださいますよう、ご案内申し上げます（事前申し込み不要）。

日時 二〇二四年四月二〇日（土） 午後一時～六時一五分

場所 京都大学文学部 新館第三講義室

テーマ 「嘘」

プログラム

開会挨拶 史学研究会理事長 小山 哲

趣旨説明 史学研究会常務理事 下垣仁志

第一部（午後一時一五分～三時四〇分）

上峯篤史 石器認定——嘘と誤りの向こう側

佐藤信弥 弁偽の偽——近年の金文・簡牘の偽作説をめぐって

小澤 実 神話、歴史、そして「嘘」——中世デンマークにおいて「歴史を書くこと」

第二部（午後四時～五時四〇分）

上杉和央 地図の嘘、嘘の地図

浜井和史 「未元」の戦後処理——捕虜補償と在外財産補償問題をめぐって

全体討論（午後五時四〇分～六時〇五分）

閉会の挨拶 京都大学文学研究科歴史文化学系代表 中砂明德

※例会終了後に、懇親会を予定しております。奮ってご参加ください。

（午後六時三十分～午後八時、参加費 一般一〇〇〇円・学生五〇〇円、申し込み不要・当日受付）

史学研究会